

ソーシャルワーク × フューチャー・デザイン・ ワークショップ 2024

近視眼的思考からの解放と実践の開花を目指して

「将来世代」となって「現代世代」へメッセージを送る体験をします。暮らしの時間的なつながりを意識し、地域との関係のなかで未来をおもんぼかるワークです。持続可能な日常生活を実現するために、本当に必要なものを、仲間と五感を使って見つけてみませんか？

会場：松本市浅間温泉文化センター

今まで思い描いてきた
自分の福祉観を変え
たい「あなた」！！

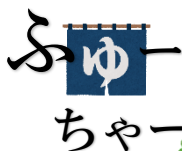
未来をおもんぼかる
思考を獲得したい
「あなた」！！

支援するという意識
や関係を変えたい
「あなた」！！

そんな「あなた」は、是非お申し込みを！！

2024.10.18(金) 13:00～16:30

10.19(土) 10:00～16:00



問い合わせ：長野県社会福祉協議会 総務企画部 中島・西澤
TEL:026-228-4244 FAX:026-228-0130
E-mail:kikaku@nsyakyo.or.jp

1日目

・アイスブレイク

情報提供

私の地域の良いところ
浅間温泉今昔物語

・まち歩きワーク

会場がある浅間温泉の
暮らしを発見しよう

2日目

・地図ワーク

暮らしのつながりを地図
に落とし込んでみよう

・将来世代ワーク

過去に感謝しよう

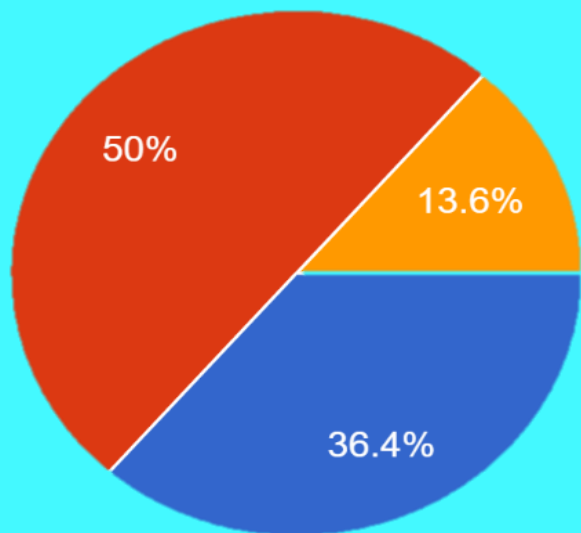


参加者の 意識変化

昨年のフューチャー・デザイン・ワークショップの体験者26名にアンケートを実施。22名からの回答。

86.4%の方がソーシャルワークに変化があったと回答されています!!

問 ワークショップの目的は「近視眼的になりがちなソーシャルワークの実践から脱却し、新たな視野を獲得すること」でした。ワークショップから半年を経て、あなたのソーシャルワークに変化はありましたか？



- ①変化があった
- ②どちらかといえば変化があった
- ③どちらかといえば変化がなかった
- ④変化がなかった



参加者の感想

・「将来、長野県の人口は18万人まで減少する」という数字に衝撃を受けました。将来世代になって、もはや小さい課題だけにとらわれず、少し大きな視点を持たなければいけないと思うとともに、人間らしく生きるための意味を積極的、能動的に見つけなければならないと思いました。

・今は施設の中だけの取り組みになっていますが、地域貢献活動を通じて、地域の方を含む外の方とどのようにつながっていくか、そのヒントが得られればと思い、本ワークショップに参加しました。具体的に未来人になって現代を考えられたことで、今、大事にしなければならないことが明確になりました。